

平成 26 年 12 月 16 日

～スポーツ文化を通じて、地域社会や青少年の健全育成をサポート～

Jリーグとのトップパートナー契約を締結

ルートインジャパン株式会社（本社所在：東京都品川区大井 1-35-3、代表取締役 永山泰樹）を中心とするルートインホテルズはこのたび、公益社団法人日本プロサッカーリーグ「Jリーグ」の理念に賛同し、同リーグとのトップパートナー契約を締結いたしました。2015年1月1日から同リーグの活動支援を行ってまいります。

来年4月に創業40周年を迎えるルートイングループは、創業当初から「社会に貢献し、必要とされる企業を目指す」を企業理念に掲げ、独自にさまざまな社会貢献活動に取り組んでまいりました。

中でも、スポーツを通じた地域社会への貢献や子どもの健全育成支援については、近年力を入れて取り組んでおり、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会の公式戦の共催やプロ野球独立リーグ ルートインBCリーグのリーグスポンサー、女子プロゴルファーによる子ども向けの無料レッスンなどを実施しています。

その方針においてJリーグ様の活動理念に強く賛同し、この度パートナー契約の締結に至りました。

今回のパートナー契約により、ルートインホテルズは、全国各地に展開するチェーンホテルのネットワーク（2014年12月末日 44都道府県 253店舗）を活かし、ファン・サポーターの皆様に向けた宿泊関連の企画はもちろん、ご宿泊いただくお客様に試合を含めたリーグの活動をPRし、日本国内における『サッカー熱』の高揚の一助を担えるよう、サービス展開を図ってまいります。

ルートインホテルズは、Jリーグトップパートナーの一員として、
ホテル業ならではの地域に根ざした活動とともに、
未来を支える青少年の健全育成に取り組んでまいります。

■契約開始 2015年1月1日 ～

■サービス展開（見込み）

◎Jリーグ公式戦 特別宿泊プランの展開

観戦チケットとルートインホテルズへの宿泊をセットプランとして展開し、ファン・サポーターの遠征応援の宿泊をサポート。

◎地域の青少年に向けた、サッカーイベントの開催

など



ホテル ルートイン



ルートイン グランティア



グランヴァリオホテル



アークホテル